

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2005-525817(P2005-525817A)

【公表日】平成17年9月2日(2005.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-034

【出願番号】特願2004-506471(P2004-506471)

【国際特許分類】

A 0 1 K 67/027 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 15/02 (2006.01)

【F I】

A 0 1 K 67/027 Z N A

C 1 2 P 21/08

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 5/00 B

C 1 2 N 15/00 C

【誤訳訂正書】

【提出日】平成18年9月27日(2006.9.27)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 2 4 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 2 4 1】

図17に示すRT-PCRについては、プライマーC 1 (5'-GGGAATTCGGGTAGAAGTTCACTGATCAG-3'、配列番号28)、C 2 - 3 (5'-GGGAATTCGGGTAGAAGTCACTTATGAG-3'、配列番号29)及びC 7 (5'-GGGAATTCGGGTAGAAGTCACTTACGAG-3'、配列番号30)の等モル混合液を、プライマーV 1 L E A 1 (5'-CCCAAGCTTRCCKGSTYYCCTCTCCTC-3'、配列番号31)と共に使用した。RT-PCR反応混合液は、18.9µlの水、3µlの10×Ex Taq緩衝液、4.8µlのdNTP混合液、10pmolのフォワードプライマー、10pmolのリバースプライマー、1µlのcDNA、及び0.3µlのEx Taqを含んでいた。RT-PCR条件は以下の通りであった。すなわち、85℃にて3分間、94℃にて1分間、98℃にて10秒間、60℃にて30秒間、及び72℃にて1分間を40サイクルであった。